



碧南ロータリークラブ週報

第3174回例会 令和8年8月19日(水)

- 会長 杉浦 栄次
- 幹事 岡島 晋一
- 会場監督(SAA) 石川 鋼逸

2026-2027 年度
国際ロータリー会長メッセージ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: <https://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- 会報委員 長田康弘・石川昌樹・三木信幸

**CREATE
LASTING
IMPACT**
持続可能な
インパクトを
生み出そう

●斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

地区会員増強委員会 副委員長 谷崎直樹様 (西尾RC)
〃 委員 吉田滋代様 (名古屋錦RC)
名古屋錦RC 福井志保様

会 長 挨 拶

失礼致します。

本日も例会にご出席いただきまして、ありがとうございます。
お盆休みが終わりまして、私事ではありますけれども、今年のお盆休みはうちの会社としては珍しく 8 連休になりました。初めてじゃないかなと思うんですけども、非常に長いお休みでありました。皆様もいろいろあると思いますけれども、リフレッシュされたかなと思っています。

私も 8 連休とはいうものの 7 日間ぐらい孫の面倒を見させられまして、リフレッシュできたのか、疲れたのか、楽しかったですけども、いろいろでした。リフレッシュされて、しっかりと今月後半に向けて、お仕事もロータリークラブの方も頑張っていたいただければと思っています。

今日はですね、先般お話しした「ヨワバ、ジョローガイ」の若者について少しお話しさせていただこうかなと思っています。

全ての人に共通しているのは、従来の固定観念であったり、常識であったり、当たり前のこ



杉浦栄次会長

とにこだわらずに自分にとって必要なビジネスを展開されていることです。昨日のヤングは今日のミドル、そして明日のシルバーになっていきます。企業も創業当時は零細、だんだん中堅どころになって大企業になるというようなところがあって、同じような形なのかなと思っています。

若者の経営者のご紹介にちょっと触れてみますと、昭和後期の若者、29歳でHISを設立した澤田秀雄さんという方がみえます。海外旅行がお好きな方だったそうで、自分の経験からもっと若い人たちが世界に羽ばたけるようにということで、格安航空券の仕組みを作って、現在のHISに至っているということでもあります。現在は75歳のシルバー世代でございます。

24歳でソフトバンクを立ち上げた孫正義さん。有名かどうか分かりませんが、創業時はみかんの箱の上に乗って、「いつかは売上を1丁（兆）、2丁（兆）と豆腐屋のように数えられるような会社にする」というようなことを話していたそうでございます。今となったら、アメリカのトランプ大統領と差しで話せる貴重な日本人の1人になられております。

24歳でパソナを創業しました南部靖之さん。人材派遣のビジネスモデルを構築されました。当時は給料のピンハネじゃないかというふうに非常に批判されたそうでございますけれども、今はなくてはならない存在になっております。現在は74歳のシルバーでございます。

平成の若者、32歳で楽天を起業した三木谷浩史さん。インターネット通販の先駆けでございます。現在は61歳のトップミドルでございます。

24歳でサイバーエージェントを立ち上げた藤田晋さん。ネット広告で従来の広告の概念に風穴を開けられております。ABEMA TVなども経営をされているということでもあります。現在は53歳のミッドミドルでございます。

その他、平成の若者の代表としましては、ライブドアの堀江貴文さんやZOZOの前澤友作さんなど、大勢の方がみえます。

さて、令和はどうでしょうというと、21歳で起業した小川嶺さん。今コマーシャルでやっている「タイミー」というマッチングのサービスを作って、アルバイトの世界に革命を起こしております。

25歳でビビッドガーデンを起業した秋元里奈さん。野菜を直接食卓へ届ける「食べチョク」というのを始めておまして、野菜はスーパーマーケットで買うものという概念を覆したということでもあります。

まだまだ若い方、令和の方がどんどん出てくるのかなというふうに思っております。ポイントは常識を覆して、不満だったり、不足だったり、不安だったり、不便だったり、不快だったりという「5つの不」を解消することなのかなと思っています。皆様もそんな目で一度ご自分の職業などを見直してみると、何かいいヒントになるのかもしれないなと思っています。

本日は地区会員増強委員会の皆様にお越しいただきまして、後ほどクラブフォーラムでお話ししていただきます。ぜひ若者の頭で聞いていただいて、何かいいアイデアにつながればなと思いますので、よろしくお願い致します。

最後になりますけれども、本日、例会終了後に歴代会長会議を開催させていただきますので、歴代会長の皆様にはお忙しいと思いますが、201号室にご集合いただきますよう

によりよろしくお願い致します。

それでは、本日の例会もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第 2 回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ ガバナー事務所より「令和 8 年 7 月熊本県地震（第 2720 地区/熊本・大分）義捐金送金のご報告」が届いております。
- ・ ガバナー事務所より「第 17 回日韓親善会議のご案内」が届いております。
- ・ 高浜 RC より 2026-2027 年度クラブ事業計画書が届いております。
- ・ 会員名簿の追加シールを配布させていただきましたので、お手元の会員名簿に貼っていただくようお願い致します。



岡島晋一幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 60 名（内出席免除者 16 名の内出席者 14 名）出席者 50 名	
出席対象者 50/58 名	出 席 率 86.21%
欠席者 10 名（病欠者 0 名）	

<ニコボックス>

地区会員増強委員会 副委員長 谷崎直樹様 本日はよろしくお願いします。

〃 委員 吉田滋代様 今日はお世話になります。未熟ですが、どうかよろしくお願いいたします。

福井 志保様 吉田さんの応援団で参りました。お邪魔いたします。よろしくお願いいたします。

木村 徳雄君 名古屋錦 RC 吉田さん、福井さん、西尾 RC 谷崎さん、ようこそ碧南 RC 例会にお越しくださいませ、ありがとうございます。宜しくお願いします。

角谷 信二君 良いことがありました。

岡本 明弘君 良い事がありました。目が治りました。

榊原 健君 8 月 8 日、中辻さんには大変お世話になりました。孫も大喜びでした。ジジも鼻が高かったです。有難うございました。

鈴木きよみ君 本日の卓話講師、地区会員増強委員会委員 吉田滋代様をご紹介させていただきます。

小林 清彦君 職業奉仕を共に行う従業員の方を守る健康投資のご提案をさせていただきます。

クラブフォーラム

「会員増強・退会防止」

地区会員増強委員会 委員 吉田滋代様



吉田滋代様

皆様、こんにちは。

只今ご紹介いただきました名古屋錦 RC の吉田滋代と申します。現在、地区の会員増強委員会に出向させていただいて 2 年目です。未熟ですが、どうぞよろしくお願い致します。

碧南には本当に足を運んだことがなくて、ただ、うちは本当に小さな吹けば飛ぶようなお寺なんですけれども、碧南の棚尾に親戚のお寺がありまして、いとこの兄が住職だったものですから、小さい頃には来させていただきました。それが碧南の印象でしたけれども、こんな立派なロータリークラブに来させていただいて、本当に感謝しております。どうか今日はよろしくお願い致します。

それでは 2760 地区の概要からお話しさせていただきます。現在、長年にわたって退会者が入会者よりも多いというマイナスが続いておりまして、一番多いのはコロナの時で 125 名の減少でした。けれども、一昨年から入会者が退会者を上回るようになりまして、少しいい状況になっております。皆様のおかげだと思います。

女性会員についてですけれども、世界を見ますと 29.77% で、約 3 割が女性会員です。日本を見ると 9.66% で、約 1 割が女性会員になっております。2760 地区はというと、それよりも下回るという状況で、世界から見るとやっぱり女性が少ないということになっております。

従来の会員増強の手法を私たちは 2 つに分けております。一応、呼び名をつけておりまして、「プッシュ型」と「プル型」です。プッシュ型というのは、おそらく碧南 RC さんもちょうどだと思いますし、名古屋錦 RC もそうなんですけれども、会員の方から候補者の情報をいただいて、ゲストとして呼び出して、入会をお勧めするという方法です。会員の方のご紹介ですので安心ですし、入会してから知り合いがいるのでなかなか辞めにくいというところもありますけれども、こちらは安心型です。

もう 1 つのプル型というのは、メディアや Web、それから SNS からの応募です。「ロータリーはこんなことをやっていますよ」というのを SNS などで発信して、それを見て「私もやってみたいな」という方が連絡してくるという、お魚が釣りにかかってくるようなものですけれども、やっぱりロータリーを本当に理解していただけるかどうかというところにちょっと不安があります。

従来はこのプッシュ型とプル型で会員増強を分けておりましたが、今は「衛星クラブ」に凄く力を入れております。衛星クラブというのは 1 つのクラブが母体になって、その周りに子会社ではないですけれども、その母体のクラブに付随するクラブをつくるというもので、凄

く注目されております。碧南 RC さんはまだそこは考えていないということでしたし、名古屋錦 RC もそこまでの力、そういう思いは今のところはないんですが、これから衛星クラブという言葉がすごく耳にされると思います。

昨年度、2760 地区で 2 つの衛星クラブが誕生致しました。1 つは名古屋 RC を母体として名古屋名駅椿ロータリー衛星クラブが立ち上がりました。もう 1 つは犬山 RC を母体として犬山白帝ロータリー衛星クラブが立ち上げられております。今のところ 2 クラブが立ち上がったところですが、これからどんどん増えてくるんじゃないかと思います。衛星クラブの会員数もその母体のクラブの会員数になりますので、ある意味一気に増えるという会員増強から見た点ではとても凄い手法だと思います。

あと、若手会員は将来を担ってくださるので、とても重要です。碧南 RC さんは 39 歳の方がいらっしゃるということで、これから頑張っていていただけたらと思います。実は名古屋錦 RC の会長は 40 代です。凄く頑張ってみえて、私もとっても尊敬しております。ぜひ若手の方をどんどん碧南 RC さんに入れていただけたらと思います。

会員増強と退会防止というのは本当に両輪なんです。鈴木委員長さんにお聞きしましたら、純増 3 名を目標にしてみえるということで、素晴らしいと思います。地区の方では純増 1 名だけでいいからと申しております。ぜひ頑張っていていただけたらと思います。

名古屋 RC の場合の例ですけれども、やっぱりロータリーは奉仕が一番です。でも、楽しくないと思いたくないですね。人間、子どもでも大人でも一緒です。楽しいということはとても大事だと思います。名古屋 RC の場合、「探味会」という美味しいものを探す会がありまして、一昨年は揖斐川丘苑へバスで出かけてまいりました。こういう時も会員だけでなくてお友達とかご家族とかに行っていただくと、なんとなく親しくなって、入会につながることもあると思います。

もう 1 つ、名古屋 RC には若手の方も結構いらっしゃるんですけども、そういう方は会社経営で自分が動かないといけないからなかなか例会に時間が取れないという場合が多いんです。リモートもやっておりますが、昨年、「代理出席制度」というのを導入致しました。代理出席は法人会員にはあると思うんですが、一般では 2760 地区で初めてだと思います。お 1 人につき、ご家族や会社の方をお 2 人まで登録して事務局に伝えておくと、「今日は行けないから代理出席が行きますね」という感じで来ていただくという制度です。

これのメリットは、例えば会社の方だと「社長って毎週水曜日にロータリーに行ってるんだな」という理解が生まれますし、ご家族も同じだと思います。若手の方だけでなく、私みたいな歳の方はいつ入院するかわからないですし、すぐに復帰できると思ったら 2 か月、3 か月になってしまうことがあると思います。そうすると、なんとなく行きにくくなってしまってそのまま退会ということになってしまうかもしれません。代理で出席してくれていると、なんとなくつながっている感じがして、1 つの退会防止になるかなと思います。現在、ロータリーは定款を変えるまでいかなくても、いろんな案をほとんど認めてくださいますので、安心していろんな案を出していただけたらと思います。

居心地というのは本当に大事です。女性が入ってきてくれたら、女性は女性同士でやっていけばいい、ケアは女性同士でお任せすればいいと思う人が結構多いんですけども、会員

増強は入ってからが大事なんです。私も入会した時は本当にご飯を食べて帰って、ご飯を食べて帰って、なんとなくいいのかなという感じでしたけれども、その時に女性の重鎮の方には凄くよくしてもらいました。男性の重鎮の方にも本当によくしてもらいまして、自分の居場所を感じました。皆様もぜひ、これから入会した方にはどんどんお声をかけていただいて、居心地をよくすることが大きな会員増強につながると思います。

組織の力と人の力で、碧南 RC さんが 2 年後の 70 周年に会員が増えて、より素晴らしいクラブになられることを願っております。本当に拙い話で申し訳なかったですが、これで卓話を終わらせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

次回例会案内

令和 8 年 9 月 2 日（水）クラブフォーラム「青少年活動の助成金贈呈及び活動報告」
碧南市スポーツ少年団 副本部長 富田芳和氏
碧南市スカウト育成連絡協議会